

信州大学研究チームとの合同企画 「サंकゼールの森 ネイチャーウォッチング」開催

「久世福商店」、「St. Cousair（サंकゼール）」などの専門店を全国に約 150 店舗展開している、食品製造小売企業（食品 SPA）の株式会社サंकゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、2022 年 5 月 28 日（土）サंकゼール信濃町オフィス（長野県信濃町）周辺のサंकゼールの森において森の調査や生態系の維持といった森林保全活動を目的としたネイチャーウォッチングを行いました。本企画は株式会社サंकゼールと信州大学教育学部森林生態学研究室の井田秀行教授と生徒たちによる合同企画となります。

サंकゼールの森とは

サंकゼール信濃町オフィスは、たくさんの木々に囲まれており、私たちはサंकゼールの森と呼んでいます。標高 682m に位置し敷地面積 110,000 m²の広大な森の中には、約 400 種ほどの木々や草花が存在します。サंकゼールの森の一部分は湿地帯の上であり、中には人の手が入っていない自然に育った木々の森も形成されています。サंकゼールの森の特徴であるハルニレや、コナラ、ハンノキ、絶滅危惧種であるサクラソウといった多様な木々、草花が生い茂り、私たちサंकゼールの社員の憩いの場にもなっております。木々や草花だけでなくタヌキ、キツネ、ツキノワグマ、ノスリ（鳥類タカ目タカ科ノスリ属）、フクロウといった動物たちも見る事ができる、豊かな森林地帯です。動植物はこのサंकゼールの森の中で食物連鎖を生み出し、環境にとっていい循環が生まれております。



ネイチャーウォッチング

サंकゼールの森にある森林、草花、動物の調査や生態系の維持といった森林保全活動を目的としたネイチャーウォッチング。信州大学教育学部森林生態学研究室（井田秀行教授）とその生徒たちを中心に、サंकゼールの社員、その家族、約 40 名によって活動を行いました。教授や生徒たちによる森林の案内や動物の説明、クイズ形式のレクリエーションといった企画もあり、小さい子供から大人まで一緒に、自然、生物への理解を深め、楽しく学びました。日頃働いている職場の敷地内にこのような自然豊かな環境があったことに感動しました。我々はこのネイチャーウォッチングの企画を通してこの生物多様な環境を維持できるよう森林保全、動植物の調査といった学びの場を継続していきます。



ご多用中とは存じますが、ご取材賜りますように宜しくお願い申し上げます。



